

花咲だより



岐阜市立長森西小学校だより

10月号 2022. 10. 5.

学校教育目標 なかまと共にやりぬく子

～朝の10分が うみだすもの～ 《朝読書》

昨今、大人の読書離れ、新聞離れ、そこに端を発する活字離れが言われています。これは、IT機器の普及による様々な弊害の一つと言えるのではないのでしょうか。大人の生活スタイルは子どもたちに大きな影響を与えています。子どもたちが、読書よりTVゲームや動画やSNSを選ぶのは必然です。

読書のメリット 様々なメリットがあることは

ご理解いただいていることですが、中でも

- ・「読む」「表現する」「適切な漢字を使う」「語彙を増やす」・・・
- ・「国語力を育てる」

「読む(=文章読解力)」は、すべての学習の理解につながり大変重要です。



今年度から、朝の10分間活動として、毎日「読書」を行っています。「よい本にたくさん出会い、豊かな感性や知識を身につけてほしい」という願いや「国語力の向上に資する」ためという目的があります。

また、8時15分のチャイムは片づけ完了、本を準備し読書を始める合図です。25分は学級担任や係の声掛けで読書終了、朝の会開始。このように全校が一斉に読書を始めて終わることで、学校生活のスタートにけじめやリズムを生み出す。心静かで落ち着いた状態の中で全校がそろうことは気持ちの良いものです。

全校児童による半年間の読書の振り返り【前期の成果】

◇あなたにとって、10分間の朝読書は大切な時間ですか。

☑「とてもそう思う」と「そう思う」・・・440人/503人 = **87%**

◇朝読書をするようになって、読書が好き(楽しく)になりましたか。

☑「とてもそう思う」と「そう思う」・・・428人/503人 = **85%**

1年生：かんだうしたり、次のページがワクワクする本をよみたいです。

2年生：もっといい本をかりたり、もっと頭の中にかんそうがのこる本をよんだりしたいです。

3年生：活字を多い本を読むのがにがてだったけど、読めるようになって楽しかったです。後期はもっと活字が多い本を読みたいです。

4年生：今まで読書をあまりしなかったけど、朝読書が始まってから、本が好きになったので、文章の多い本をたくさん読みたいと思いました。

5年生：前は読書があまり好きではなかったけど、朝読書をしていて、今は本がとてもおもしろくて楽しくて、10分間の読書はすごく大切だと思いました。

6年生：5年生の時はマンガしか読みませんでした。でも、朝読書の時間ができたことで、長い物語や小説も自分から「読みたい」と思えるようになりました。小説などが読めるようになったことで、本の世界がとても「おもしろい」と思えるようになりました。私は朝読書の時間を大切に、そして、もっと早く読めるようにしたいと思います。



半年間の活動で実に多くの子どもたちが「読書」への前向きな意識が高まってきたことに強く感銘を受けています。保護者の方々の協力あってこそですが、地域の大人みんなと一緒に、子どもの姿や意識を大事に育てていただくと有難いです。子どもを持つ家庭はもちろん、地域全体を巻き込んでの「ノーマディア・読書推進週間」もいいかもしれません。